

第11回 令和6年能登半島地震 道路の本格復旧・復興に向けた連絡調整会議 議事概要

□開催日時

令和8年1月15日(木)10:00～

□場所

WEB会議方式

□出席者名簿

所属	役職	氏名	備考
【国土交通省】			
北陸地方整備局 道路部	道路部長	竹林 秀基	座長
金沢河川国道事務所	事務所長	五十川 泰史	
能登復興事務所	事務所長	杉本 敦	
【石川県】			
土木部	土木部長	本田 琢	
【自治体】			
輪島市	建設部長	福尾 原悟	代理：土木課長 登岸 浩
珠洲市	環境建設課長	大宮 準司	
七尾市	建設部長	横川 俊充	代理：土木課長 鷹合 豊勝
能登町	建設水道課長	内糸 英和	
穴水町	地域整備課長	金谷 康宏	
志賀町	まち整備課長	前田 稔	代理：課長補佐 浜辺 淳成

□議事概要

議事(1)国県道の復旧・対応状況を共有 (2)市町道の復旧状況を共有

○地震から2年が経過した令和7年12月末における国・県道、市・町道の復旧状況を確認した。

議事(3)今後の見通し

○国道249号や能越自動車道等の権限代行区間の本復旧は、令和11年春迄の完了を予定していることを確認した。

○県管理道路の通行止め箇所は、トンネル新設を伴う珠洲里線を除き、令和10年度末迄の本復旧完了を予定していることを確認した。

○各市町道の通行止め箇所は、集落間をつなぐ路線や迂回延長が長い箇所等から順次、復旧を進めている。復旧工事の不調に対応した発注の工夫が必要との意見や、橋梁や法面の大規模な崩壊箇所は復旧に時間を要するといった発言があった。今後は市街地部や集落の再建など、市町全体の復旧・復興の方針を踏まえて、復旧目標の検討を進めることを確認した。